



# 奈良県感染症情報

令和元年 第32週(8月5日～8月11日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 手足口病警報発令中です！！

### 今週の概要

- 小児科外来情報
- 7月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	3.06	(4.68)	↓	↓	↓	↓
2	感染性胃腸炎	2.38	(3.21)	↘	↘	↘	↘
3	ヘルパンギーナ	1.71	(2.18)	→	↘	→	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	0.97	(0.91)	↘	↘	↘	↓
5	RSウイルス感染症	0.88	(0.85)	↑	↑	↑↑	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散發** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

### ◆ 県内概況 ◆

手足口病の報告数は減少していますが、警報の終息基準値である定点あたりの報告数「2」を下回るまで警報は継続しており、注意が必要です。

RSウイルス感染症の報告数が増加しています。RSウイルス感染症は、発熱、咳等の風邪症状から始まります。乳幼児や高齢者では症状が進み、湿性咳嗽(タンがからんだ咳)や気管支炎、肺炎へと重症化することがあります。しかし、年長児や成人は症状が軽く、感染していることがわかりにくいことから、咳等の症状がある場合は、できるだけ乳幼児等への接触を避ける必要があります。

手洗い・うがいの徹底、咳やくしゃみのエチケットにより、感染予防に努めましょう。

### ❖ 小児科外来情報 ❖

#### 北部地区(矢追医院)

8月に入り手足口病とヘルパンギーナの流行は半減しました。保育園児が中心の流行です。咽頭痛と熱を訴える5才前後かそれ以上の子では、アデノウイルスや溶連菌の感染がみられます。

#### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

手足口病の流行は落ちつきだした。ヘルパンギーナも減少。  
 RSウイルス感染症は増加、昨年よりさらに流行が早まっている。  
 インフルエンザは他県からの旅行者で、散發のみ。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 32 週 8 月 5 日 ~ 11 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	1 (0.02)						1 (0.25)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	30 (0.88)	6 (0.67)	6 (0.67)	4 (0.57)	12 (2.00)		2 (1.00)	
咽頭結膜熱	10 (0.29)	2 (0.22)	1 (0.11)	3 (0.43)	4 (0.67)			
A群溶連菌咽頭炎	33 (0.97)	6 (0.67)	6 (0.67)	4 (0.57)	16 (2.67)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	81 (2.38)	7 (0.78)	22 (2.44)	20 (2.86)	29 (4.83)		3 (1.50)	
水痘	4 (0.12)		1 (0.11)	2 (0.29)			1 (0.50)	
手足口病	104 (3.06)	16 (1.78)	28 (3.11)	28 (4.00)	24 (4.00)		8 (4.00)	
伝染性紅斑	10 (0.29)	3 (0.33)	1 (0.11)	1 (0.14)	4 (0.67)		1 (0.50)	
突発性発しん	16 (0.47)	3 (0.33)	4 (0.44)	4 (0.57)	4 (0.67)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	58 (1.71)	11 (1.22)	14 (1.56)	18 (2.57)	13 (2.17)		2 (1.00)	
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	7 (0.70)	2 (0.67)	3 (1.00)	2 (1.00)				
基底定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	2 (0.33)		2 (1.00)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核9件(奈良市2、郡山5、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第 32 週のトピックス ❖

- ◆ 「ペルーにおけるジカウイルス感染症およびデング熱に対する衛生学的緊急事態宣言の発出情報について」(厚生労働省検疫所 FORTH)

<https://www.forth.go.jp/topics/201908081314.html>

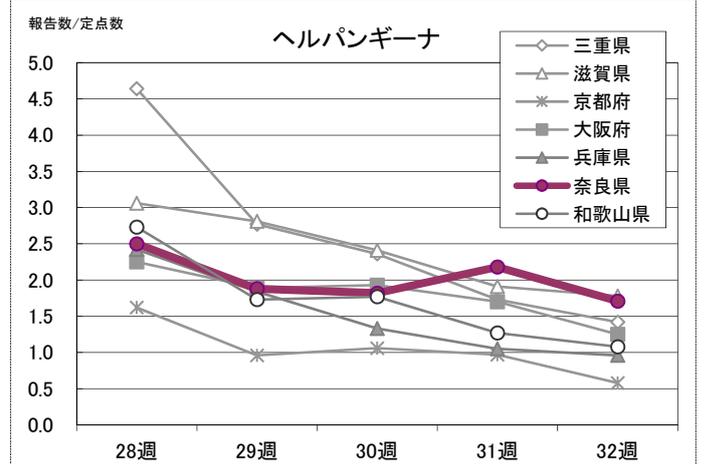
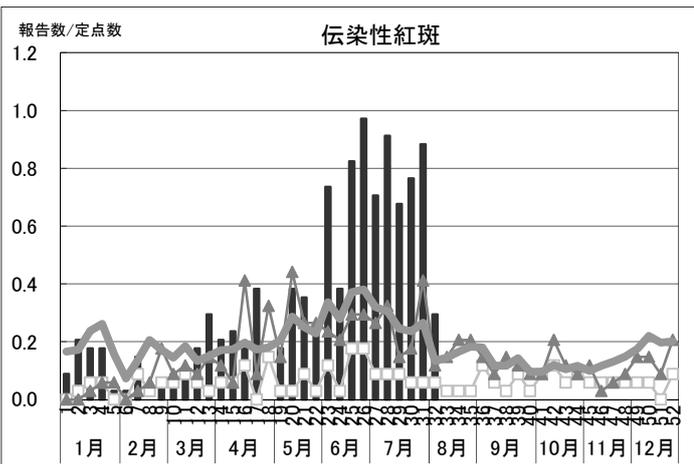
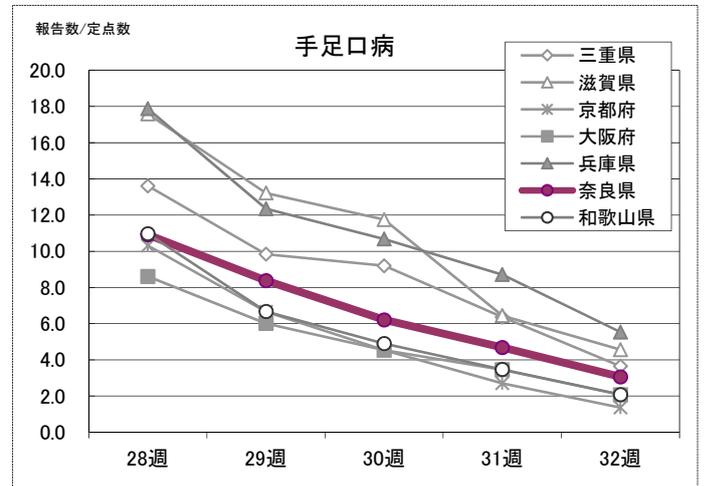
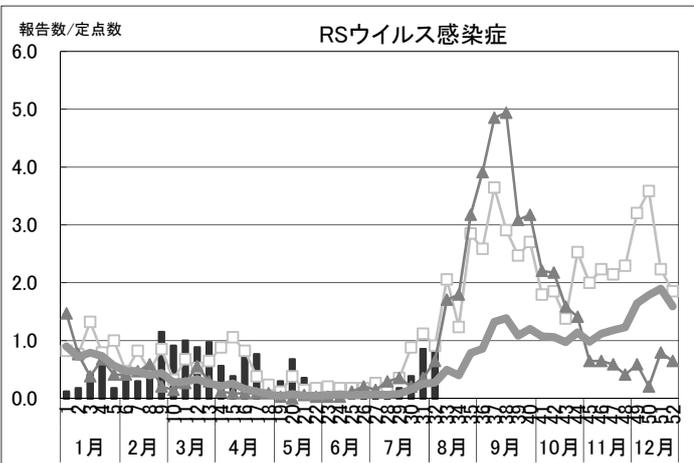
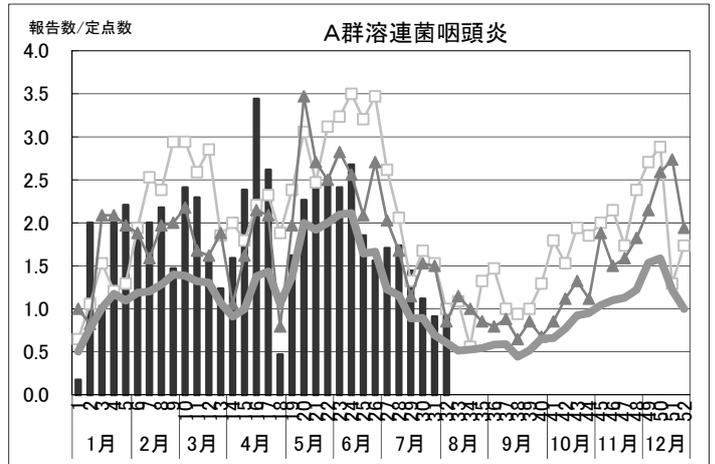
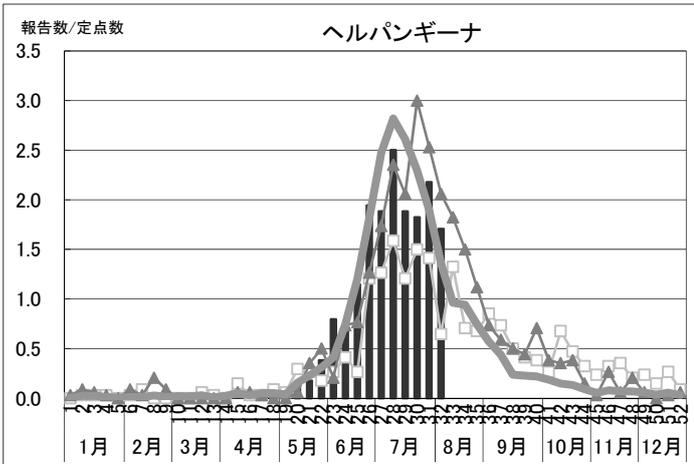
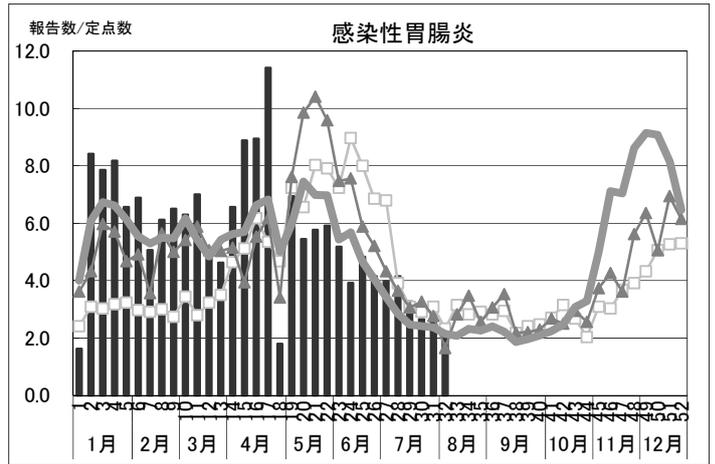
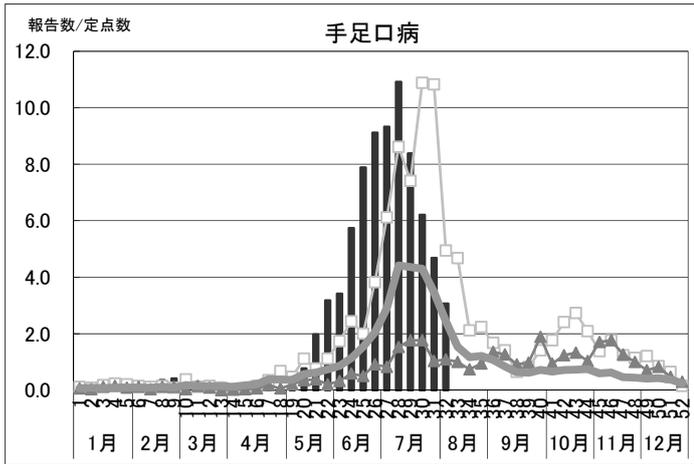
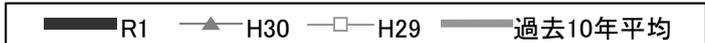
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男						1															1	5644
	女																						1
RSウイルス感染症	男	2	1	8	2	2																15	270
	女		1	11	1	1	1																15
咽頭結膜熱	男			4	1		1	2		1												8	315
	女					1																2	227
A群溶連菌咽頭炎	男		1	2		3	3	2	3		2	2										18	1137
	女			1	1	1		5	1	1		1	3		1							15	846
感染性胃腸炎	男		1	4	7	4	3	2	2	4	1	2	6		5							41	3197
	女		2	6	2	4	6	2	2	1	4		2	1	8							40	2903
水痘	男						1						1									2	174
	女						1															2	123
手足口病	男		6	19	9	6	7	1	4	1												53	1444
	女	1	5	19	9	4	3	4	2	1			2		1							51	1243
伝染性紅斑	男			1		1		1		2												5	199
	女					1	1	1	1					1								5	171
突発性発しん	男		2	6	2	1																11	235
	女		2	1	2																	5	183
ヘルパンギーナ	男		2	6	7	2	5		5			1										28	317
	女		2	3	8	6	5	3			1		1		1							30	286
流行性耳下腺炎	男												1									1	30
	女													1									27
急性出血性結膜炎	男											1										4	104
	女						1						1			1		1				3	99
細菌性髄膜炎	男		1									1										2	6
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						3
	女																						3
マイコプラズマ肺炎	男								1													1	19
	女																						24
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						46
	女																						33

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 7 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														合計	累計					
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54			55-59	60-64	65-69	70-	
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0																				
性器クラミジア感染症	18 (1.64)		8 (2.67)	2 (1.00)	8 (2.67)	...	...	男					1	4	1	1		2		1						10	52
						...	...	女					1	3	2	1	1									8	56
性器ヘルペス	6 (0.55)		3 (1.00)		3 (1.00)	...	...	男							1		1								2	6	
						...	...	女								2			1				1		4	31	
尖圭コンジローマ	5 (0.45)	1 (0.33)	1 (0.33)		3 (1.00)	...	...	男						1			1								2	5	
						...	...	女							1	1			1						3	13	
淋菌感染症	6 (0.55)		4 (1.33)	1 (0.50)	1 (0.33)	...	...	男					1	2		1	1	1							6	26	
						...	...	女																		6	6
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	38 (6.33)	12 (12.00)	13 (6.50)	8 (8.00)	4 (4.00)	...	1 (1.00)	男		1	1				1							1	3	20	27	222	
						...	...	女	1	1			1									1			7	11	102
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)		3 (1.50)			...	...	男	1																2	3	16
						...	...	女																			13
薬剤耐性緑膿菌感染症						...	...	男																		1	1
						...	...	女																			1

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

